



5つの地域めぐる機会に

～ 11/24 安曇野市直売所フェア

安曇野市直売所フェアが11月24日（月・祝）まで、市内の直売所9施設で行われています。期間中は餅つきやそば打ち体験など、各会場の個性あるイベントの開催や昨年好評を得た9施設すべてのスタンプを押して応募すると希望の商品が当たるスタンプラリーも行っています。関係者は「点在している直売所をめぐることで、安曇野の幅広い魅力を知っていただき、安曇野の秋の実りを満喫してほしい」と期待を寄せています。



44回目のたすきをつなぐ

11/3 堀金1周駅伝

第4回安曇野市堀金1周駅伝大会（堀金公民館主催）が11月3日に開かれました。この駅伝は、旧堀金村時代から通算すると44回目となる伝統の大会で、小学生から50代まで118人のランナーが練習の成果を発揮して力走しました。コースは堀金総合支所をスタートし、地域内を回る10区間17.3^{キロ}。スタートの号砲とともに第一走者が勢いよく駆けだすと、一斉に大きな声援が送られました。優勝は2連覇の岩原分館チーム。アンカーを走った竹内紗耶佳さん（中3）は、「昨年と同じアンカーでまた優勝できてうれしい。来年も走りたい」と抱負を話しました。



安曇野を伝えていくために

11/6 篠田・岩下夫妻がPR用の写真撮影

安曇野ブランド・エグゼクティブアドバイザーを務める映画監督の篠田正浩さん、女優の岩下志麻さんが11月6日、礪山美術館に來訪し、市PR用の写真撮影を行いました。記者会見で篠田さんは、「日本の古い記憶と歴史的な体験ができる場所として親しんでいきたい」。岩下さんは「山の美しさ、水のおいしさ、田園風景に気持ちが安らぐ。美術館・工房も多く、知的好奇心が満たされる」と魅力を語りました。その後、市長と「未来に伝えたい安曇野」をテーマに対談。この模様は来年1月21日発行号に掲載します。



行政相談に16年

10/15 宮川辰巳さんに総務大臣表彰

明科東川手の宮川辰巳さんがこのほど、長年にわたり行政相談委員として行政に対する苦情の解決に尽力した功績から、平成20年度総務大臣表彰を受賞しました。宮川さんは平成5年から行政相談委員を務めており、今年で16年目を迎えます。「相談の内容は、昔から道路や水路など身近なことでの要望や苦情が多い。今後もやれるうちは頑張りたい」と抱負を話しました。

市政の発展に尽力

11/5 市功労表彰式

平成20年度安曇野市功労表彰式が11月5日、堀金総合支所で行われ、消防業務、芸術文化、教育振興などの分野でまちづくりに貢献した5個人・1法人の功績をたたえました。内訳は、表彰状は消防業務の功績により宮澤一雄さん、丸山多加志さん、丸山雅夫さんの3人。感謝状は芸術文化の向上で高橋千笑さん、多額の寄付をされた宮本昭司さん、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズに贈られました。午前11時からの式には、表彰者と関係者が出席。市長が「安曇野らしさを生かしながら、協働の輪を広げていただきたい」と式辞。受賞者1人1人に表彰状、感謝状を手渡しました。受賞者を代表して宮澤一雄さんは「市政発展のためにより精進したい」と謝辞を述べました。



3人のラグビーが健闘誓う

10/24 中学生ラグビー県代表訪問

第28回東日本中学生ラグビーフットボール大会に県選抜として出場する選手3人が10月24日、市役所を訪れ、大会での健闘を誓いました。訪問した選手は、安曇野ラグビースクールの石崎焼裕くん（穂高西中）、原田岳くん（穂高西中）、三郷ラグビースクールの小嶋健くん（三郷中）で、9月末の選考会を経て、県代表の22人に選ばれました。小嶋くんは「自分のやるべきことをしっかりやってチームに貢献したい」と意気込みを語りました。